

第 76 回 広島地方眼科学会 プログラム

日本眼科学会専門医制度生涯教育事業
認定単位（1日3単位）
「登録証」をご持参下さい

日 時：平成 29 年 11 月 26 日（日）
午前 9 時 00 分開会
場 所：広仁会館 大会議室

I 開会の辞 (9:00)

II 一般講演

A (9:00 ~ 10:00)

座長 戸田 良太郎(広島大)

1. 若年の結膜 MALT リンパ腫の 1 例
○ 徳毛花菜・石田由美・倉岡和矢 (呉医療センター)
2. 円錐角膜症例に対するコンタクトレンズ治療の限界
○ 中村友美 (済生会呉)・井之川宗右・戸田良太郎・近間泰一郎(広島大)
3. 両眼の帯状角膜変性に対して EDTA による角膜混濁除去術及び白内障手術を二期的に
行った 1 例
○ 久保田享・城友香里 (広島市)
4. 経上皮角膜クロスリンクの 1 例
○ 杉本栄一郎 (広島市)
5. 半導体レーザーを利用した鼻涙管閉塞症の治療
○ 檜垣文雄 (広島市)
6. 眉毛の動きに問題があった症例の検討 (顔面神経側頭枝損傷・麻痺)
○ 岡山直靖 (広島市)
7. 眼瞼下垂手術と白内障手術のあとさき
○ 野間一列・望月英毅 (広島市)・柿崎裕彦 (愛知医大)

B (10:00~11:00)

座長 杉本 洋輔(県立広島)

8. 眼内レンズ破損の 2 例
○ 尾上弘光 (三次中央)・小林隆幸 (吉島)
9. 当院における眼内レンズ強膜内固定フランジ法
○ 曾根隆志 (尾道総合)
10. 当院の IOL 強膜内固定術における手術時間の検討
○ 中崎徳子・水野優・井原範子・沖本聡志・杉本洋輔 (県立広島)
11. I/A ハンドピースを用いた能動ハイドロダイセクションの試み
○ 廣田篤・石田康仁・安田佳守臣・森田真一 (周南市)
12. マルチ反対派のマルチ
○ 三好輝行・吉田博則・藤江周平 (福山市)・野口三太郎 (ツカザキ病院)
13. 広島市立学校での色覚検査の実施状況調査
○ 宮田章 (広島市)・広島市学校保健会視力対策委員会
14. 同居家族への教育で、認知障害の緑内障患者の点眼アドヒアランスが改善し、眼圧
コントロールが改善した 1 例
○ 高松倫也・松浦敏恵 (福島生協)・岡野智文 (広島市)

C (11:00 ~12:00)

座長 奥道 秀明(広島大)

15. 裂孔原性網膜剥離に対する白内障手術併用硝子体手術後の眼内炎の1例
○末廣龍憲・村上祐美子・大田遥 (安佐市民)
16. 急性副鼻腔炎に続発した上眼静脈血栓症の1例
○宍道紘一郎 (広島赤十字・原爆)
17. 当院糖尿病外来患者154名における糖尿病網膜症関連因子についての検討
○山崎真紀子・辻英之・平岡佐知子 (マツダ)
18. 網膜動脈閉塞症21例の検討
○末岡千絵・二井宏紀 (JA 広島総合)
19. チューブシャント手術後に上脈絡膜出血を来した小児の1例
○宮田真弓子 (広島大)
20. 吉島病院におけるエタンブトール視神経症の検討
○大原裕美 (吉島)
21. 非感染性ぶどう膜炎・強膜炎に対する免疫抑制剤の使用経験について
○原田陽介 (広島大)

Ⅲ アルコンセミナー (12:30~14:30)

座長 木内 良明 教授

12:30~13:30

1. 「統計学とマネージメント」

鹿児島大学病院 眼科 助教 山下 高明 先生

13:30~14:30

2. 「糖尿病黄斑浮腫の病態と治療への展望」

山口大学大学院医学系研究科眼科学 眼科学教室
教授 木村 和博 先生

Ⅳ 閉会の辞 (14:30)

注意事項

- (1) 1 演題あたり、7 分（講演 5 分、討論 2 分）でお願い致します
- (2) 講演開始 30 分前までにデータを受付までご提出下さい。データは、CD-R、USBフラッシュメモリに保存してください。本会での発表可能なデータ形式は、Windows 版 Power Point 2000, XP, 2003, 2007, 2013 で作成、または、動作確認したものです。
 - * 動画を使用の場合は、Windows 版 Windows Media Player で再生可能であるものに限定します。
 - * 動画ファイルでのプレゼンテーションがある方はご自身の PC 持込でのプレゼンテーションを推奨いたします。
 - * プレゼンテーションにほかのデータ（静止画・動画・グラフなど）をリンクさせている場合は、必ず元のデータとリンク先のデータも保存し、事前に動作確認をお願いします。
 - * お預かりしたデータは会期終了後、主催者の責任で破棄いたします。
 - * Mac をご使用の場合は必ずご自身の PC をお持込下さい。
- (3) 会費は 2,000 円です。